

香童の柊

平成25年6月18日 壬生町立稲葉小学校
No 3 文責 鈴木エツ子

6月14日(金)、全校遠足を実施しました。朝は雨模様で実施が危ぶまれましたが、子どもたちや教職員の思いが通じたかのように9時近くには雨が上がりました。嘉陽が丘ふれあい広場で途中休憩をし、わんぱく公園までがんばって歩きました。わんぱく公園では、たぬきの迷路やアスレチックで遊んだり「ふしぎの船」でレーザーや赤外線・鏡・水玉などの不思議を体験したりしました。「こどもの城」でも、恐竜滑り台やボールで楽しい時間を過ごしました。汗いっぱいになって遊び、歩いて帰れるかしらと心配になりましたが、1年生もしっかりと歩くことができました。また、高学年児童は、低学年のことを気遣いながらやさしく声をかけていました。

今年度初めて実施した全校遠足ですが、本校の教育目標である「何事もねばり強く努力する子どもの育成」を目指して、わんぱく公園まで歩くことのできる「たくましい心と体」づくり、高学年が低学年を気遣い低学年はその思いを引き継いでいく「思いやりの心」の育成、そして家庭や学校だけでは経験できない集団活動を通して「主体的な実践力」を育てたいと考えています。



「いなば花と緑の郷づくり協議会」の皆様！！
大変お世話になりました。
保育園と一緒にさつまの苗を植えました。



6月10日(月)「いなば花と緑の郷づくり協議会」の皆様にお世話になってさつまの苗植えを行いました。本校の2年生といなば保育園の子ども達と一緒に苗を植えました。

協議会会長の伊藤充哉様からご挨拶いただきました後、苗の植え方について教えていただきました。子どもたちは、「これでいいのかな?」「だいじょうぶ」と、声をかけながら植えていました。「いなば花と緑の郷づくり協議会」の方々が大勢で来てくださり、子どもたち一人一人の様子を見ながら教えてくださいました。毎年、畑を耕したり畝を作ってマルチを引いたり子どもたちだけではできないところをやっただけ、本当に地域の方々から支えられて体験させていたただいています。夏前には、草取りについても指導して収穫の喜びをもてるようにしたいと思います。

今年も、全校生で田植えをしました！！

5月20日(月)、晴天のもと全校生で田植えを行いました。準備から苗の管理まで、渡辺好充さんのお世話になっているのですが、今年で11年目になると伺いました。渡辺さんに植え方を教えていただき、初めて体験する1年生も真剣に苗を植えました。「どろんこになっちゃった」「ころびそう」と言いながら楽しそうに活動していました。どの学年も田んぼに足を取られそうになりながらも一生懸命に植えました。高学年は、さすがに上手です。「この苗が、おいしいお米のもとなんだよ」と渡辺さんがやさしく教えてくださいました。

現代の社会においては、田んぼに足を入れるという経験がなかなかできない状況だと思えます。お米がどのように育つのか分からないという子どもたちも、残念ながら見うけられます。しかし、稲葉小学校の子どもたちは、1年生から実際に体験し、高学年では慣れた手つきで上手に植えています。みんなで経験した田植えは、忘れられない思い出になると思います。



修学旅行



天候にもめぐまれ、楽しく充実した修学旅行になりました。今年、鎌倉の班別行動で体験活動を行いました。円覚寺での座禅体験・百遊庵での抹茶お点前体験・鎌倉彫資料館での鎌倉彫体験・長谷寺での写経体験、そしてハイキングと、子ども達が自分の興味関心に見学だけでなく実際に体験すること、たくさんのことを学ぶことができたと思います。2日目は、箱根の自然を満喫しました。朝、目を覚ますと、ホテルの窓からすっきりとした富士山を見ることができ、感激しました。芦ノ湖で遊覧船に乗った後、江戸の人々に思いをはせながら箱根旧街道石畳を歩きました。約1時間の行程でしたが、全員が元気に歩きました。最後の見学は、小田原城です。城郭から小田原の町と海を臨み、殿様気分を味わいました。活動全体を通して、集合時刻や公衆ルールを守って行動することができ感心しました。また、事前学習を生かしてグループ

の友だちとが、相談し主的に姿と活動も見るこまがた。



陸上・自転車・合奏 がんばってます！！

6月5日(水)に町の陸上競技場で「壬生町小学校陸上記録会」が、6月13日には栃木市立栃木第四小学校で下都賀地区子ども自転車大会が行われました。また、9月には下地区音楽発表会が予定されています。子どもたちは、それぞれの大会を目指して、練習に励んできました。(合奏部は、まだまだ練習中です。)

陸上記録会では、自分の力を出し切ろうと一生懸命に競技している姿に感動しました。見学や応援の態度もすばらしく、声をそろえて声援をおくっていました。

子ども自転車大会でも、真剣に競技を行い、思い通りにできた喜びやそうではない悔しさを経験しました。この経験をこれからの生活の中で生かしていってくれることと思います。

音楽発表会に向けての練習も熱心に行われています。野球やサッカー、ソフトボールなどもそうですが、夢中になって練習する姿はまぶしいです。



どうして勉強しなくちゃいけないの？

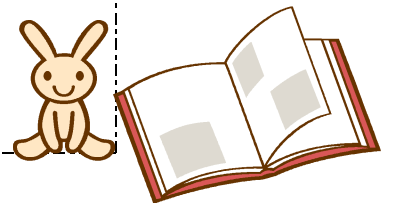
子どもたちに「どうして勉強しなくちゃいけないの」と聞かれたことがあります。「うーむ」とうなつてしまったのですが、そのときに答えたことを思い出しました。

- ・自分で買い物ができるように
- ・どこかへ出かけるときに、電車やバスに乗って行き先を間違えないように
- ・車の免許証が持てるように など等等.....

つまり、小学校で学習する内容は、社会生活をおくるための基本的なことが理解できるように身につけてほしいと答えました。そして、音楽や絵画を楽しむことも知ってほしいと思います。健康的な生活を送ることもできるようになってほしいです。

さらには、将来何かやりたいと思ったときに、「基礎となる学力がついていないためにあきらめざるを得ない。」ということがないように、基礎的基本的な内容については、しっかりと身につけさせたいと思っています。今年度、稲葉小学校では学力の向上を目指して下記のように指導していきたいと考えています。

- 1 毎時間の学習のねらいをはっきりして分かりやすい授業に努めます。
- 2 繰り返し学習の時間を設定します。
- 3 音読や読書の指導を進めます。
- 4 家庭学習についても、**学年×10分**をめやすに指導します



御理解と御協力を御願います。